

平成 25 年 12 月 5 日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

折り曲げたら液体が飛び散った発光するブレスレット

1. 依頼内容

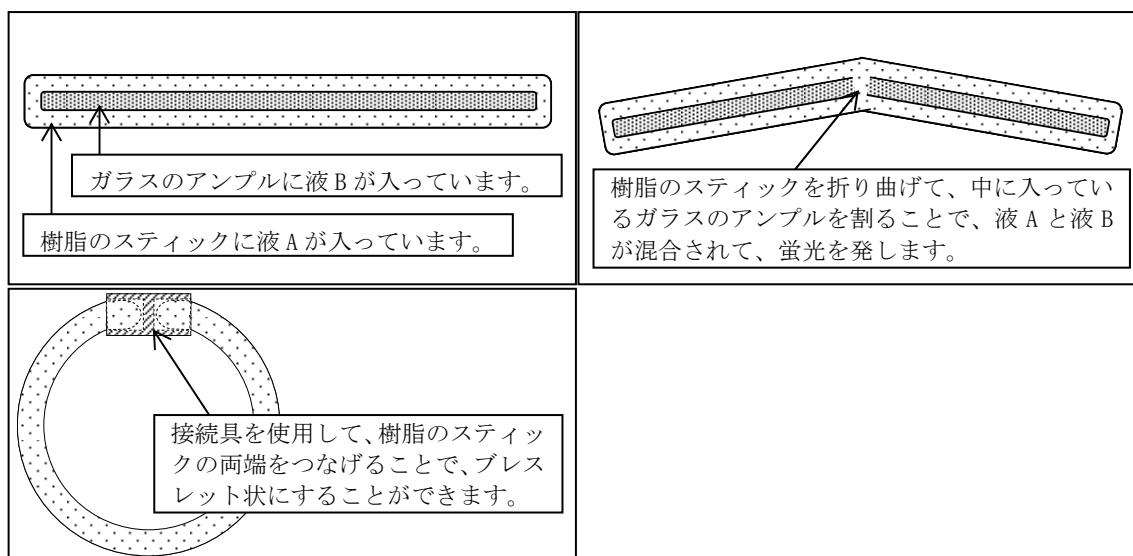
「折り曲げると発光する玩具のブレスレットを子どもの手に巻こうとしたところ、スティックの中の液体が飛び散り、子どもの目に入って炎症を起こした。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

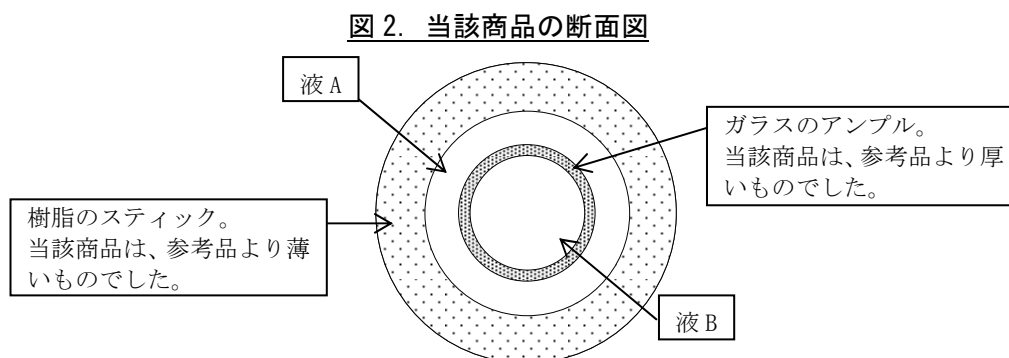
当該商品は折り曲げることで発光する棒状のケミカルライトでした。半透明の合成樹脂製のスティックの中に液 A とガラスのアンプル^(注)が入っており、そのアンプルの中には液 B が入っていて、スティックを折り曲げて、中のアンプルを割ると、液 A と液 B が混ざり、化学反応を起こして蛍光を発する仕組みでした。さらに、付属の接続具を使ってスティックの両端をつなげ、円形のブレスレット状にすることができるものでした(図 1)。

(注)薬液入りの容器のこと。

図 1. 当該商品の構造



当該商品と、比較のために入手した他社のケミカルライト(以下、「参考品」とします。)の構造を比較したところ、当該商品のスティックの厚みは、参考品よりも薄く、アンプルは厚いことが分かりました(図2)。



モニター10名に、当該商品と同型の商品(以下、「同型品」とします。)と参考品を、取扱説明書を読んでからプレスレット状にしてもらい、内容液が飛び出すことがないかを調べましたが、そのようなことは起こりませんでした。

続いて、同型品と参考品を用いて、1カ所をゆっくりと折り曲げていき、内容液が飛び出すかを調べたところ、参考品では内容液が飛び出してくることはありませんでしたが、同型品では90度以上に折り曲げた場合に、スティックに亀裂ができて内容液が飛び出してくるがありました。

表示を調べたところ、「強く折り曲げ過ぎたり何度も同じ部分を曲げたりしないで下さい。」との記載がみられました。また、内容液が飛び出して肌や目等に付着した場合は、十分に水で洗い落とす旨の記載がみられました。

3. 解決内容等

依頼センターから販売事業者に対し、テスト結果について説明したところ、「夏場の商品なので今年の生産は終了したが、テスト結果の内容は担当者を通し中国の工場に伝え、表示を含め製品の改善に反映します。」との回答が得られました。

【参考】液体の成分について

公益財団法人日本中毒情報センターによると、ケミカルライトに使用されている液体の成分は、フタル酸エステルなどの溶剤が約90%、発光物質が0.16%、触媒(過酸化水素等)が約10%とのことです。これらの毒性については、ひとつの商品に含有される液体の量が0.05~10ml程度であるため、故意に摂取しない限り、経口摂取によって急性中毒症状を呈することは少ないです。しかし、眼や皮膚に接触した場合は、刺激が強いのですぐに洗い流し、疼痛や炎症があれば受診を指示しています。

出典：公益財団法人日本中毒情報センター(http://www.j-poison-ic.or.jp/ippan/M70079_080814.pdf)

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165